

## 「青少年のための科学の祭典」千歳大会2018報告書

- 主催 青少年のための科学の祭典千歳大会実行委員会、(公財)日本科学技術振興財団
- 後援 文部科学省、全国科学館連携協議会、全国科学博物館協議会、NHK、日本物理教育学会、(一社)日本生物教育学会、日本地学教育学会、日本基礎化学教育学会、(一社)日本科学教育学会、(一社)日本理科教育学会、(一社)日本地質学会、(一社)日本生物物理学会、一般社団法人日本物理学会、(公社)応用物理学会、公益社団法人日本化学会、(一社)日本機械学会、(公社)日本アイソトープ協会、(公社)日本理科教育振興協会、(一財)日本私学教育研究所、(公社)日本植物学会、公益社団法人日本動物学会、(公社)日本天文学会、(公社)日本工学会、(一社)電気学会、日本エネルギー環境教育学会、千歳市、千歳市教育委員会、千歳商工会議所、千歳科学技術大学、学校法人日本航空学園 日本航空専門学校、千歳青少年教育財団 (サケのふるさと千歳水族館)、NPO 法人ホトニクスワールドコンソーシアム
- 協賛 千歳科学技術大学、学校法人日本航空学園 日本航空専門学校、NPO 法人ホトニクスワールドコンソーシアム、株式会社カミノ、スギハラ薬局、博信堂、アイスクリーム花茶
- 会場 北ガス文化ホール (千歳市民文化センター) (〒066-0036 北海道千歳市北栄2-2-11)
- 開催日時 平成30年11月11日 (日) 10:00～15:00開催
- 来場者数 約2900人
- 実施内容

平成 30 年度で第 13 回となった千歳大会は、単に子どもたちの科学・技術に対する興味・関心を喚起することを目的とするだけではなく、保護者をはじめとする一般市民にもその面白さや不思議さを体感してもらい、幅広い年齢層の科学・技術への興味・関心を呼び起こすことを目的としています。街ぐるみで科学・技術を学ぼうとする雰囲気が醸成されることを目指し、科学技術リテラシーにあふれる街の実現、科学を通じた街おこしを実現することが、大きな目的となっています。また、地元・千歳市に立地する企業にも出展を呼びかけ、企業と市民との間の橋渡し役の機能を果たすこともねらっています。

このような心がけの結果として、千歳大会の出展者は、学校・教育関係者から市民活動団体、企業などと多岐に渡るようになっていきます。また、出展内容が自然科学分野に限らず、人文・社会科学分野も含めて広く「科学」に関わるブースが出展されることも、千歳大会の大きな特徴です。

平成 30 年度も、前年度に引き続いて千歳市の補助事業として開催しました。市の補助事業として実行委員会と市が協働することで地元からの出展ブース数を増やし、地域社会の皆様には生涯学習の機会を提供することが期待されます。また、地域全体に科学を学ぶ機運に満ちた雰囲気が醸成されていることが産業振興に結び付くというような、さらなる相乗効果の実現も目指しています。今年度も千歳市内の団体・企業への出展依頼を心がけた結果、千歳市内からは 11 団体(2 企業)から計 13 ブースの出展があり、そのうち 1 団体(1 ブース)が新規出展でした。また、全体では 2 団体(2 ブース)の新規出展があり、新しい出展者を開拓することができました。

今年度の大会の来場者は、当日の天候が比較的良かったこともあり約 2900 名でした。これは、開催当日の天候が悪かった昨年度の約 2300 名、大雪だった一昨年度の 1200 名に対して、増加となりました。演示開始 (10 時) 前から多くの子もたちや保護者の方々が会場に集まって、演示開始と同時に各ブースで様々な体験を楽しむ風景が見られました。

今年度の千歳大会でも、各出展団体・企業の皆様のご協力により来場者に様々な分野の科学・技術に対する興味・関心を育てる機会を提供することができ、子どもから大人までの幅広い年齢層を対象に自然科学や人文・社会科学に関する興味・関心を醸成することができました。例年通り、子どもたちに対する啓発効果だけではなく、大人の来場者や出展団体に対して生涯学習の機会を提供する効果も得られたと考えています。

子どもたちの啓発だけではなく、幅広い年齢層に向けた啓発活動の実現や生涯学習の機会の提供、産業振興のきっかけの提供、さらに企業と市民との橋渡し役など、幅広い機能の実現を目指して、2019年度も開催を継続する予定です。

## ■出展数 ブース・ステージ 計33

### ■出展タイトル一覧

- 1 放射線ってなに？～霧箱で放射線をみてみよう～
- 2 変化球の原理
- 3 ヘリウムで袋はなぜ浮くか？
- 4 空気ポンプとポリ風船
- 5 ストロー鉄砲
- 6 いろいろな紙で日本伝統の「おり紙」を折ってみよう
- 7 音と光の不思議とフラクタルの科学
- 8 重心の不思議を学ぶ
- 9 コインで電池 ～身近なもので電池作り～
- 10 視覚の不思議 ～あなたは本当の物をみているか？～
- 11 LED ライトを作ろう！
- 12 浮沈子を作ろう
- 13 酸とアルカリ（塩基）のふしぎ
- 14 スライムを作ろう
- 15 カイロを作ろう
- 16 入浴剤を作ろう
- 17 とろろ昆布から DNA を取り出そう！
- 18 昆布で電池作りーアルギン酸であそぼうー
- 19 化石のレプリカを作ろう！
- 20 指模型を作ろう
- 21 サケ皮クラフト作り
- 22 スクラッチで子どもプログラミング体験しよう
- 23 アマチュア無線の今と昔を見よう
- 24 文化情報ひろばから見る千歳
- 25 ロボットアームとシミュレーターを操縦しよう
- 26 電池と磁石でくるくる回そう
- 27 光の三原色と色つきの影
- 28 色つきの影で遊ぼう
- 29 偏光フィルムであそんでみよう
- 30 磁石で遊ぼう ～ガウス加速器～
- 31 砂鉄であそぼう
- 32 縄文のふるさと キウス周堤募群を世界遺産に！
- 33 千歳科学技術大学理工工房サイエンス教室「味覚のふしぎ」 3階視聴覚室10時30分～11時30分

- 製作物 ・実験解説集 : B5版／表紙1色・中1色／22ページ／製作部数：400部  
・チラシ : A4版／表紙1色、裏1色／製作部数：25000枚

### ■広報活動

開催案内のチラシは、教育委員会を通して、会場のある千歳市、ならびに近隣の恵庭市、北広島市の小・中学校各校に児童・生徒全員分を配布した。また、広報ちとせ(市発行の広報冊子)、千歳市民文化情報ひろば(市民団体発行の情報リーフレット)、千歳民放(地元紙)などに開催告知を掲載した。